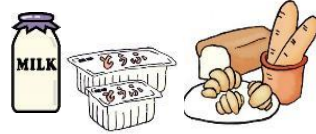


高付加価値化実践者及び志向者のステップアップを目指して ～揺るぎない想いで繋がる高付加価値化活動を支援～

十勝農業改良普及センター広域 高付加価値化

1 活動対象及び概要

- ★十勝管内高付加価値化活動(以下、活動)実践者
個人(111件)、法人(57件)、グループ(34件)
- ★活動志向者

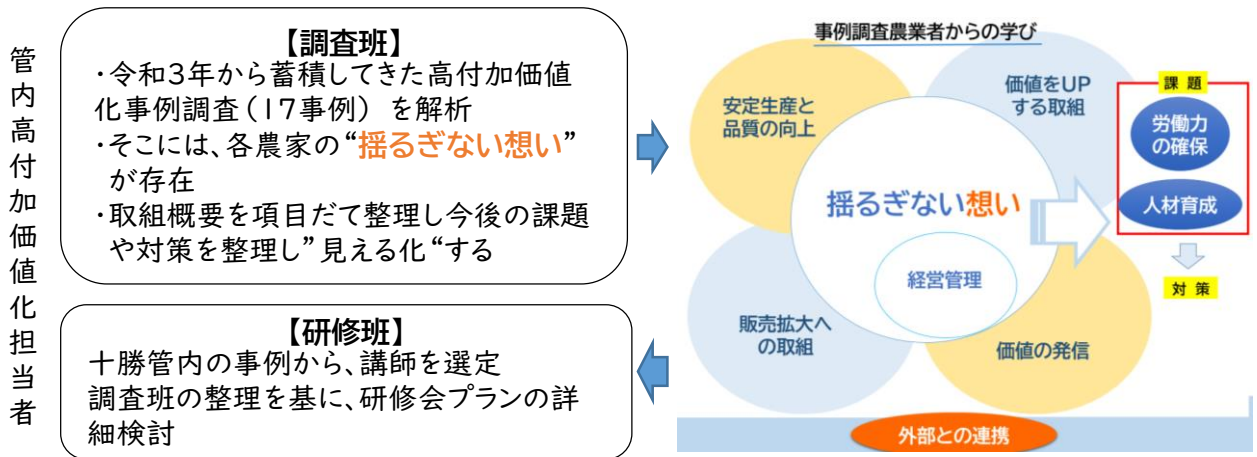


2 背景・ねらい



3 活動の経過

研修会企画準備 活動体制～調査班と研修班の役割分担方式



研修会企画構想具体化 研修班中心に企画を進行

- ★講師打診
研修会の意図に同意を得て意見を聞き取り、講師の声を企画に反映していく
- ★講師打合せ
各講師の特徴を深掘りする項目の詳細を打合せ
- ★講師の顔合わせ
Web開催し、講師相互の接点を深める



【研修会の概要】

※講師も参加者も全体で
インプット&アウトプット
できる研修会の場面づくりを構築

テーマ	農を伝える私たちの想い ～十勝管内の高付加価値化事例に学ぶ、事業の立ち上げと継続のポイント～
目的	管内高付加価値化活動実践者・志向者が管内の先進事例を学び、活動発展の一助とする。
内容	①事例報告(4名) インプット ②パネルディスカッション インプット ③全体討議 アウトプット

★周知

活動実践者への個別配布、関係機関からPRなど積極的なアプローチと声かけを行う

★開催

と き:令和6年11月19日(火)10:30~15:00
 ところ:十勝農協連ビル4階第1・2会議室、オンライン併用
 出席者:講師4名、農業者33名、関係機関27名 計64名



4 活動の成果

農業者からのアンケート回収数19名(回収率57%)

★事業の立ち上げと継続のポイントを理解!

事業の立ち上げ時には、自分の強み・弱みを再認識し、事業の目標・目的を明確に持つことが重要であることを理解した。

消費者との交流の促進、情報発信への意欲が高まった



★発展に向けた取り組みへの意欲がUP!

- ・牧場だからできることや農業体験をさせることで、自社の価値を高めたい。
- ・労働の応援団として、障がい者や一般人を受け入れる。
- ・農業者の仲間を増やす。
- ・SNSによる発信。



★マーケティングの習得意欲が向上!

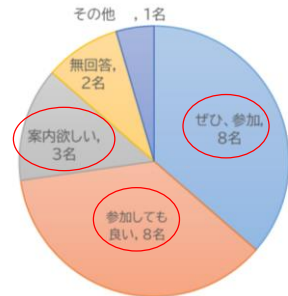
[次年度の研修会で希望する内容]



★意見交換で繋がる意欲が高まる!

[次年度の意見交換会への移行]

参加希望の意向が多数得られる!



★講師や活動実践者、関係機関より次年度のアイデアや協力の声を得られる!

マーケティングは、事例から理論を紐解いてくれる講師にお話ししてもらいたい。
 実践者として登壇しますよ!



[その他の意見]

R6講師F氏

少人数のワークショップが良いと感じた。次年度も協力しますよ!

R6講師G氏

異業種と意見交換すると視野が広がります。関係機関G氏
 収穫作業時期を外せば参加者は増えます。

5 今後の対応

- ①各所からいただいた意見・要望
- ②普及センターが過去から行ってきた各種調査をもとに、さらなる活動発展に向けた企画を推進します!

